

# 総合計画の体系図

総合計画策定の前提

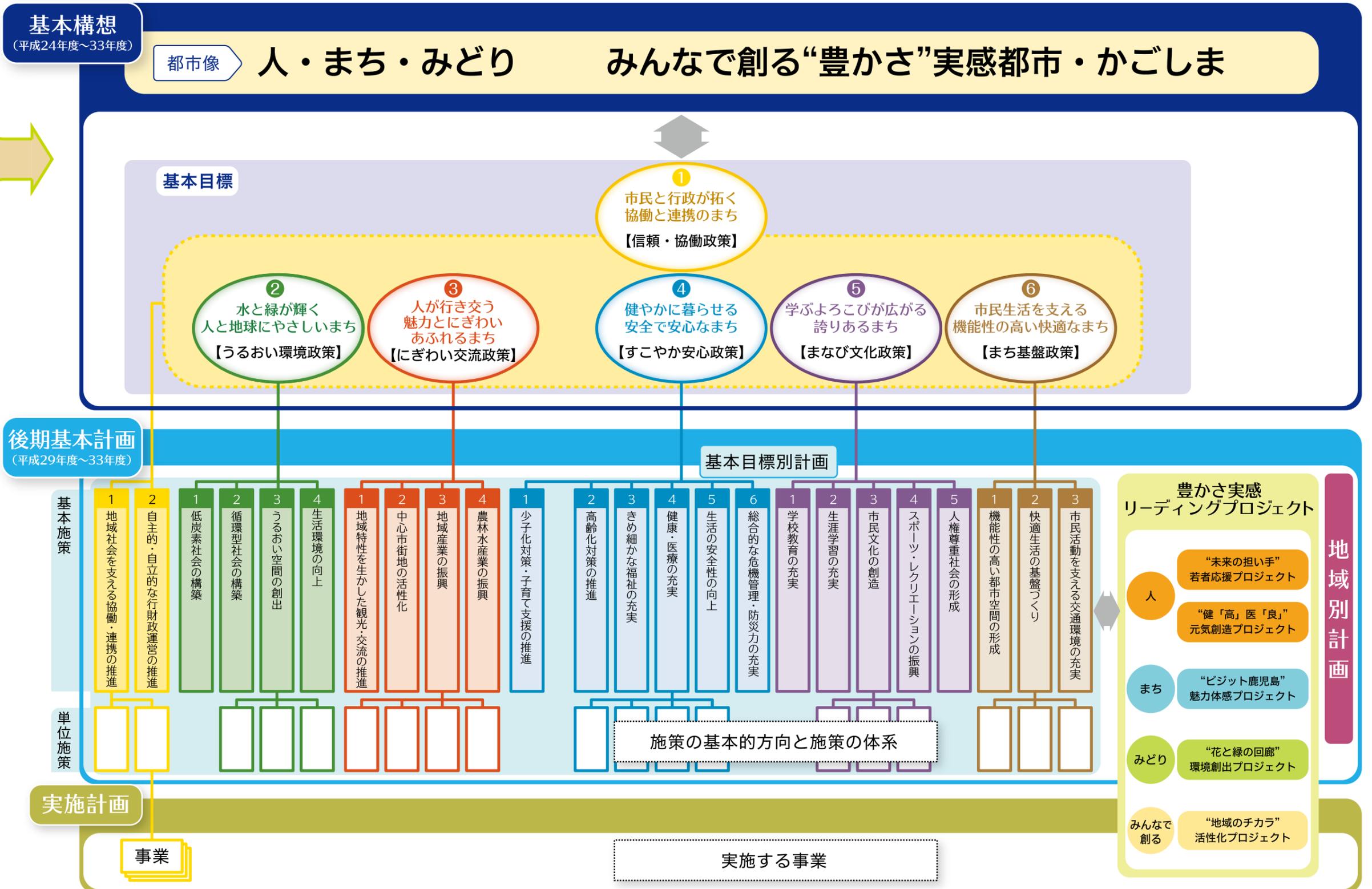
**時代の潮流**

- ◆ 少子高齢化の進行と人口減少局面への移行
- ◆ グローバル化の進展
- ◆ 地球レベルでの環境問題の進行
- ◆ 自主的・自立的なまちづくりの気運の高まり

**本市の特性**

- ◆ 愛着や誇りにつながる個性あふれる歴史や文化
- ◆ 東アジアに近接する陸・海・空の交通結節点
- ◆ 多彩で豊かな自然と多様な都市機能の集積

**将来推計**  
(人口、財政)





### 3 市民文化の創造

～暮らしの中に心の豊かさをもたらす市民文化の創造に取り組みます！～

「◆」は「主な取組」

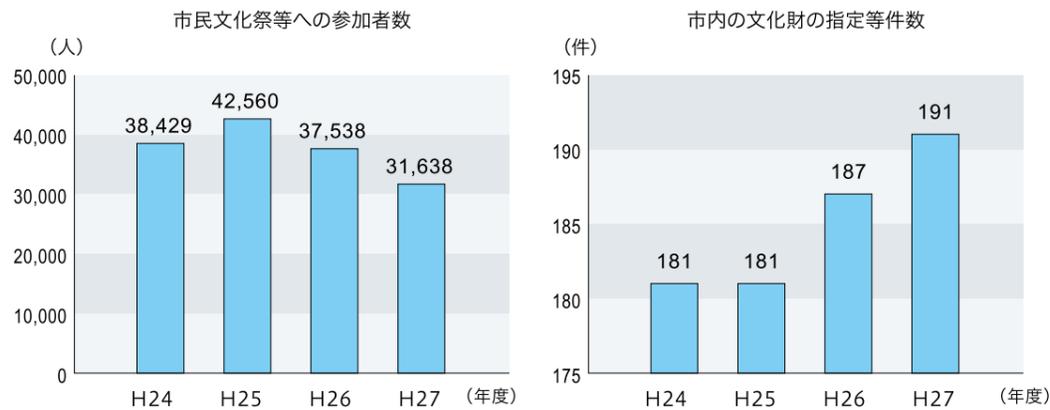
現状と課題

I  
II

I 文化は豊かな人間性を育み生活に潤いをもたらすと同時に、まちに活力を与え、その個性となることから、市民が文化芸術を身近に鑑賞できる機会の充実を図るとともに、地域文化の担い手の育成や、文化施設等を積極的に利活用できるようにすることなどの取組が重要です。

II 本市には地域で生まれ、保存・伝承されてきた文化財、地域の祭り、伝統芸能や風物詩などが数多く存在しており、これらを未来へ継承するために、文化財の保存と活用を積極的に進め、文化財を大切にすることを育てるとともに、郷土に愛着と誇りを持つ「人づくり」を図ることが必要です。また、「明治日本の産業革命遺産」として世界文化遺産に登録された「旧集成館」、「寺山炭窯跡」、「関吉の疎水溝」があり、それらは薩摩の先人たちの知恵と情熱を感じることができる貴重な文化遺産であり、将来世代に継承していくことが必要です。

【関連データ】



基本的方向

I  
II

I 文化芸術等に触れ親しむ機会の充実と文化を担う人材の育成及び地域に根ざした多彩な文化活動の支援に努めるとともに、文化施設の活用及び文化情報の発信と保存等に努めます。また、本市の様々な文化資源を活用して地域文化を守り育てる取組を進め、地域の活性化を図ります。

II 未来に継承すべき文化財の保護と活用に努めるとともに、地域の伝統芸能や祭りなどを守り育てる中で、新たな魅力を加え、文化振興を通じた元気な地域づくりを進めます。また、世界文化遺産である「明治日本の産業革命遺産」の構成資産について、将来世代に継承するため、適切な管理保全と理解増進に努めます。

施策の体系

市民文化の創造

#### I 文化振興

文化芸術に触れ親しむ機会の充実と文化の担い手の育成

- ◆芸術鑑賞事業等の実施
- ◆第2期文化薫る地域の魅力づくりプランの推進

文化施設の活用及び文化情報の発信と保存・蓄積

- ◆歴史・文化資産のデジタル化の推進

#### II 文化財の保護と活用

文化財の保護の充実と活用の促進

- ◆埋蔵文化財・指定文化財等の保存活用
- ◆伝統芸能の保護と活用
- ◆世界文化遺産の管理保全と理解増進

目標指標



#### このようなまちを目指します！

「文化芸術などに親しみ、身近に体験できる環境が整っている」と感じる市民の割合



#### 主な指標

市民文化祭等への参加者数



市内の文化財の指定等件数



市民みんなで

- 市民** ◇文化芸術活動に関心を持ち、体験しましょう。  
◇文化財を知り、次世代のために保存・継承しましょう。
- 地域・NPO等** ◇文化芸術活動や文化財の保存・継承の活動の輪を広げましょう。
- 事業者** ◇文化芸術活動や文化財の保存・継承に、それぞれの特性を生かしながら、市民・地域・NPO等とともに取り組みましょう。

第五次鹿児島市総合計画に係る市民意識アンケート調査結果（令和元年6月）

1 調査概要

- (1) 調査地域：鹿児島市全域
- (2) 調査対象者：鹿児島市在住の16歳以上の男女5,000人
- (3) 抽出方法：鹿児島市住民基本台帳からの無作為抽出
- (4) 調査期間：令和元年6月3日（月）～令和元年7月16日（火）
- (5) 調査方法：郵送による調査票の配付、郵送及びインターネットによる回収（無記名）
- (6) 回収結果：有効回答数2,213（回収率44.3%）

2 調査結果

③「文化芸術などに親しみ、身近に体験できる環境が整っている」と感じる市民の割合…54.3%

